

平成 20 年度島根県立大学卒業証書授与式・大学院学位記授与式 祝辞

学部卒業生の皆さん、大学院修了の皆さん、本日は誠におめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。ご列席のご家族の皆さまをはじめ、関係の皆様には感慨もひとしおのことと思います。心からお喜びを申し上げます。

卒業生、修了生の皆さんは、これから社会人として働く方、あるいは学業をさらに続けられる方それぞれが、新しいチャレンジに向けて決意を新たにされていることと思います。

皆さんが生きていく世界は、今、大きな変動期にあります。世界経済のグローバル化が急速に進行しております。そうした中で、米国で起こった景気後退が一瞬のうちに世界に伝搬し、急激な世界不況が起こっております。かつてなかったような形態の経済危機であります。

他方、世界的なエネルギー・資源不足と地球温暖化が同時に進行しております。また、中国、インドといった人口の多い新興国が先進国に急速にキャッチアップしていくプロセスが、本格的に始まっております。こうした世界の変化は、北東アジア地域にも、この日本にも、そして島根にも大きな影響を与え、我々の生活、生き方にも大きな影響を与えることとなります。

この大きく変化する世界で、皆さん自身は、今後さらに研鑽、経験を積みながら力強く生きて行かなければなりません。同時に、こうした変化に日本が、島根が、そして地域社会が如何に対処するのか、この大きな問題への対応をリードしていくことも皆さんの若い世代に大いに期待されております。

皆さんの中には、このたび島根を離れて行かれる方もおられることと思います。どうか、この島根を心のふるさととして、広い世界に羽ばたいていってください。そして、機会がありましたら、またこの島根に戻って来て、島根のために働いて下さい。大いに歓迎いたします。

島根には、これまで発展が遅れたがため、大都市では失われたしまったものが多く

残っております。豊かな自然、古き良き文化、歴史、温かい地域社会が残っております。これらは島根の強みであります。こうした島根の強みを活用して、島根は少子高齢社会の模範ともなるべき街づくり、県づくりに努めています。若い皆さんに働いてもらいたい場所はいろいろあります。皆さんのチャレンジを期待いたします。

さて、宇野学長におかれましては、この三月末をもって学長職を辞されることとなりました。県立大学創設以来、卓越した先見性と力強いリーダーシップの下に、この大学を全国でも有数の立派な公立大学に育てていただきました。これまでの多大なるご尽力に対しまして、深く敬意と感謝の意を表しますとともに、今後も引き続きご指導、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、卒業生、修了生の皆さんのますますのご活躍と、ご臨席の皆様のご健勝を祈念致しまして、祝辞といたします。

本日は誠にありがとうございます。